

2012年10月14日・西日本新聞「読書」欄では

## コールサック社が「韓国純文学シリーズ」をスタート

詩集や詩論集の出版を中心にしてきたコールサック社（東京）が「韓国純文学シリーズ」をスタート、韓国のベストセラー作家崔仁浩（チェ・イノ）の初期純文学作品集「他人の部屋」（2100円）、崔の純愛小説「夢遊桃源図」（同）を同時出版した。

崔は、実在の巨商をモデルとした長編小説「商道」が韓国で300万部を超すなど国民的な作家の一人として知られ、「鯨とり」など映画化された作品も多い。

「他人の部屋」は、20代の崔が1960～70年代に書いた中短編小説集。人だけでなく物にすら疎外される男をシュールな風合いで描いたタイトル作をはじめ、急速に近代化した当時の韓国社会の空気が各作品に映っている。

『夢遊桃源図』は「三国史記」に記されている〈都彌伝〉に素材を取った。舞台は5世紀の百済。平民の都彌とその美しい妻娥浪が暴虐な時の大王佘慶による試練を乗り越えようとする物語。大人のための童話といった趣がある。

詩人の鈴木比佐雄同社代表は「日韓の人々が理解を深めるには良質な純文学に触れ合うことが重要」とシリーズ化の意図を語る。

と紹介されています。